



持続可能な社会と環境をデザインし実現する力を身に付ける

工学部

サステナビリティ学科

[2023 年 4 月開設]

学科の特長

ますます大きくなる環境危機や貧困格差、紛争・戦争に伴う人権・難民問題、特に日本で顕著な人口減少、地方の衰退などのさまざまな環境・社会問題を解決し、乗り越えていくため、サステナビリティ(持続可能性)やSDGsの考え方の重要性は一層高まっています。本学科では、ソーシャルデザインと環境エンジニアリングの力で、人間社会と地球環境のサステナビリティを実現する力、企業や行政、NPOなどで具体的に推進する力を身に付けることができます。

社会と環境をデザインし実現する力を身に付ける2つのコース

本学科では文理融合型カリキュラムを採用し、サステナビリティを推進する能力を身に付けられるよう2つのコース(履修モデル)を用意しています。自分の興味関心、希望する進路に応じてコースを選択することができます。「ソーシャルデザインコース」では、多様な人との協働によりサステナビリティを推進する仕組みや事業をデザインし実行する力を身に付けることができます。「環境エンジニアリングコース」では、環境調査や分析、設計など工学的な方法により環境問題の解決策を検討し、提案する力を身に付けることができます。

ソーシャルデザインコース	地域づくりやソーシャルビジネス、ファシリテーションなど、社会の新しい仕組みをデザインする方法を学ぶ。卒業後は、企業や国・自治体、NPOなどにおけるサステナビリティ推進担当者などとして活躍。
環境エンジニアリングコース	環境調査、シミュレーション、設計など、環境問題の工学的解決策を考えるエンジニアリングの方法を学ぶ。卒業後は、環境関連企業や製造業・サービス業で調査、分析、環境管理を行うエンジニアなどとして活躍。

実社会をフィールドにした活きた学び「サステナビリティプロジェクト」

本学科では実社会の「本物」の課題に向き合うプロジェクトをカリキュラムの中心に置いています。1年次から3年次にかけて行う必修科目「サステナビリティプロジェクト」では、現実社会の課題を見つけ、その解決に挑戦します。企業や地域社会と連携し現実社会の課題を解決する実践型プロジェクトや、課題解決の前の先進的な研究を行う探究型プロジェクトがあります。「サステナビリティプロジェクト」には1週間に400分の時間があてられており、まさに本学科の学びの中心となります。座学など他の専門科目は、プロジェクトと有機的につながっており、プロジェクトに必要な知識や考え方、スキルを専門科目で学ぶ形となります。

サステナビリティプロジェクトの詳細はこちら

▶ <https://esg.musashino-u.ac.jp/pj/>



カリキュラム

1 年次	2・3 年次	4 年次
■ サステナビリティ学と創造的学び ■ アカデミックスキル入門 ■ サステナビリティ学基礎 A、B ■ 環境倫理・環境正義 ■ 環境エネルギー論 ■ 資源循環論 ■ サステナビリティプロジェクト入門 ■ サステナビリティプロジェクト1	■ サステナビリティ思考入門 ■ 環境福祉学 ■ 環境政策論 ■ 環境経済学 ■ サステナブルライフスタイル論 ■ 環境保全生態学 ■ ソーシャルデザイン事例研究 ■ サステナブルデザイン思考 ■ システム思考と学習する組織 ■ 共創型リーダーシップ論 ■ シビックアクション論 ■ ファシリテーション演習 ■ メディア表現演習 ■ 社会調査法 ■ ソーシャルビジネス論 ■ サステナブル経営論 ■ サステナビリティ戦略演習 ■ コミュニティデザイン論 ■ 持続可能な地域づくり論 ■ 交渉と合意形成 ■ 環境心理学 ■ ESD 論	■ 環境地球化学 ■ 水とサステナビリティ ■ 食とサステナビリティ ■ サステナビリティプロジェクト2、3、4 ■ サステナビリティ研究1 ■ サステナビリティ研究2 ■ 卒業論文
武蔵野INITIAL		
■ ソーシャルデザインコース		
■ 環境エンジニアリングコース		
■ サステナビリティ学社会実践演習 A、B、C、D、E ■ サステナビリティ学総合演習 ■ サステナビリティ学特殊授業 A、B、C、D、E ■ 総合研究 A、B、C		
AI活用エキスパートコース(副専攻)		
■ データサイエンス基礎 ■ 人工知能基礎 ■ メディアリテラシー ■ 情報技法基礎 ■ プログラミング基礎	■ 情報技法発展 A、B、C ■ プログラミング発展 A、B ■ 人工知能技術と社会 ■ 機械学習活用 1、2	■ データサイエンス活用 1、2 ■ メディアデザイン ■ サービスデザイン ■ 人工知能実践プロジェクト

※2023年度入学生向けカリキュラム
(一部変更する場合もあります)

研究室紹介

明石修 研究室 環境システム学、持続可能社会システム 研究トピック ● パーマカルチャーによる都会の暮らしのデザイン ● 気候変動緩和策(再生可能エネルギーの導入など) ● 大学キャンパスのサステナビリティ推進	伊尾木慶子 研究室 景観生態学、森林計画学 研究トピック ● 森林や緑地の保全計画 ● 地理情報データの利用 ● リモートセンシングデータの解析	磯部孝行 研究室 建築学、資源循環学、環境プロセス工学 研究トピック ● 建材のライフサイクルアセスメント ● 建材の資源利活用に関する研究 ● 環境に配慮した住宅に関する研究
門多真理子 研究室 環境バイオ、生物工学 研究トピック ● 食物繊維や脂質の分解酵素を生産する微生物の探索 ● 上記微生物の食品廃棄物を基質とするメタン発酵への応用 ● 地球温暖化に加担しないバイオマスのエネルギー利用	白井信雄 研究室 環境政策、持続可能な地域づくり、環境学 研究トピック ● 気候変動への緩和策・適応策と地域活性化の両立 ● SDGs未来都市、スマートシティ等の実践プロセス ● 社会とライフスタイルの転換に関する対話と共創	白鳥和彦 研究室 環境経営・CSR経営、環境イノベーション、環境マーケティング 研究トピック ● 企業の環境・CSR経営の取り組みに関する研究 ● 環境・CSR対応と企業価値に関する研究 ● 持続可能な社会に向けた経営指標に関する研究
鈴木菜央 研究室 サステナビリティ学、デザイン学 研究トピック ● コミュニティデザインを通じた持続可能な地域づくり ● グローバリズムを乗り越えるためのローカル経済学 ● システム思考に基づいた暮らしと社会デザイン	高橋和枝 研究室 環境・社会影響評価、材料科学 研究トピック ● 地域の資源循環と社会・環境影響 ● 環境配慮行動と人々のしあわせ ● 持続可能なまちづくり	真名垣聡 研究室 環境地球化学、環境リスク学 研究トピック ● 環境汚染の実態解明 ● ヒトや生物へのリスク評価 ● 化学物質の適正利用
三坂育正 研究室 建築・都市環境工学、環境気象学 研究トピック ● ヒートアイランド対策(緩和と適応) ● 暑熱環境に適応したまちづくり ● 環境共生建築・都市の評価	村松陸雄 研究室 環境心理学、未来の学び、越境論・異分野融合 研究トピック ● 人間一環境系システムにおける心理メカニズムの解明 ● 環境配慮行動を促進する人間行動デザイン ● 創造社会の学びと実践コミュニティ	

Student's Voice

再生可能エネルギー導入による地域経済循環の知識を深め、 大学院進学、地域課題解決のための環境コンサルタントを目指したい。

環境に関する幅広い知識を身に付けながら、興味を持った分野を掘り下げるのが私の学科の学び。教員陣もSDGsの専門家が揃っています。私は2年次の授業「エネルギー概論」で再生可能エネルギーのポテンシャルに注目しました。現在は「持続可能な社会をつくる」をテーマにしたゼミに所属し、地域循環共生圏について研究しています。自然や再生可能エネルギー、モノ、人材、資金など地域の資源を地産地消で活用し、活性化を促す試みです。新しいサステナビリティ学科もこうした分野を学びつつ、文理融合で幅広くさらに深く学ぶことができるのではないかと思います。私自身は将来は自治体が抱える地域課題の解決に挑む環境コンサルタントを目指し、大学院で学びを継続したいと考えています。



小笠原 七海

環境システム学科4年※
高知県立高知追手前高等学校 出身
※サステナビリティ学科の前身

資格・進路

◎ 目指す資格

- 技術士補(環境部門)
- 環境カウンセラー(環境省)
- 自然体験活動指導者(NEAL)
- ビオトープ計画管理士2級
- グリーンセイバー検定
- 東京都ECO-TOPプログラム修了者登録証 など

◎ 卒業生の進路※

日立製作所/住友林業/ネクストエナジー・アンド・リソース/UPDATER/NEC/積水ハウス/環境管理センター/東京電力ホールディングス/JTB/全国農業協同組合連合会(JA全農)/オイシックス・ラ・大地/日本コムシス/住友生命/大和リース/ユアサ商事/千葉県庁(技術職)/川崎市(行政職)/京都大学大学院/北海道大学大学院/筑波大学大学院/横浜国立大学大学院/早稲田大学大学院/武蔵野大学大学院 他

※サステナビリティ学科の前身「環境システム学科」の実績

◎ 将来の職業イメージ

- あらゆる分野の企業、国・自治体、NPOなどでサステナビリティを推進する担当者
- あらゆる分野における環境・社会問題を科学や技術で解決する技術者・研究者例)
 - ・サステナビリティ推進に携わる国や自治体の公務員
 - ・企業のサステナビリティ推進担当・責任者
 - ・リサイクル、資源循環を推進するエンジニア
 - ・省エネや自然エネルギーを推進する専門家
 - ・環境コンサルタント
 - ・サーキュラーエコノミーを推進する企業担当者
 - ・社会課題解決を目指す社会的起業家やNPO
 - ・地域づくりNPOの職員
 - ・サステナビリティに関するイノベーター など

※記載の内容については変更する場合もあります

サステナビリティ学科	工学部	
数理工学科		
建築デザイン学科		
日本文学文化学科	文学部	
グローバルコミュニケーション学科		グローバル学部
グローバルコミュニケーション学科		
グローバルビジネス学科		
法学部		
法学部		
政治学科		
経済学科		経済学部
経営学科		経営学部
ガバナンス学科	会計	
アントレプレナーシップ学科		アントレプレナー
サイエンスデータ学科		サイエンス学部
人間科学部		人間科学部
社会福祉学科		
教育学部		教育学部
幼児教育学科		
薬学科		薬学部
看護学科		看護学部